



活動報告

声をちからに

27号

令和4年11月発行

【発行者】 星野たえこ後援会  
〒378-0051 群馬県沼田市上原町 1756-200  
☎ 0278-24-8822  
FAX 0278-24-0682

討議資料

# こころざし新たに 市議会議員に 再挑戦！

## ご挨拶

4月の沼田市長選挙では、急な立候補にもかかわらず、温かく力強い応援をありがとうございました。私の力不足で皆様が投じて下さった貴重な1票にお応え出来ず心からお詫び申し上げます。

選挙結果を真摯に受け止めご挨拶を重ねる中、多くの支援者の方々から市政へ復帰を望む有り難いお言葉をいただきました。各関係者と協議し、来春の沼田市議会議員選挙へ再挑戦の決意を致しました。私の原点である「赤ちゃんから高齢者、障がいの有無をこえて誰にも優しい住みたいまち沼田」を目指し努力精進する所存です。引き続き変わらぬご指導ご支援を賜りたくお願い申し上げます。



# 星野たえこ

先の沼田市長選挙では「星野たえこ」が皆様から多大なご支援を賜りましたのに当選を果たす事が出来ず誠に申し訳ございませんでした。本人がお世話になった方々へ感謝と御礼のご挨拶を続ける中で市政に空白をおかず沼田市とのつなぎ役となり市民皆様の声を伝え、安全安心な市民生活の向上に尽くしてほしいとのお言葉をいただきました。後援会に於いて協議を重ねた結果、来年4月23日投開票の沼田市議会議員選挙に向けて全面的に支援することに決定致しました。後援会も心機一転「一」から再始動致します。皆様の変わらぬお力添えを心からお願い申し上げます。どうぞ宜しくお願い申し上げます

令和4年11月吉日 星野たえこ後援会長 中村 豊

# 星野たえこが取り組みたいこと・・・抜粋

## ヘルプマークの普及・啓発活動

誰もが支え合う優しい沼田へ



交付窓口 沼田市役所3階  
社会福祉課障がい福祉係 配備されたヘルプマーク

義足や人工関節・体の内部障害や難病、妊娠初期、発達障がいと外見からは分からない方々が「援助や配慮」を必要としていることを知らせ、援助が得やすくなる「ヘルプマーク」の導入を群馬県・沼田市へ強く要望し、令和1年8月から配布となりました。理解と思いやり社会を進める為に更に普及・啓発活動を展開します。

## 地域防災力向上の実践

活動する防災士

令和4年10月11日(火)  
利根沼田文化会館



令和4年度 災害ボランティア養成講習会  
(沼田市社会福祉協議会主催・日本防災士会群馬県支部協力)  
防災士の資格を生かし災害発生時に活動できる防災士を目指し、講習会運営方法や実践方法を学び、地域防災力向上に役立ていきます。

## 利南東小学校通学路 安全確保と対策



令和3年7月の降雨により土砂崩れし、11月迄通行止めになった利南東小通学路

「急傾斜地崩壊危険区域」に指定されている利南東小学校通学路の児童安全確保と斜面崩壊の早期改修を進めます。

## 多世代で楽しむ 近くの公園整備



十王公園

沼田公園

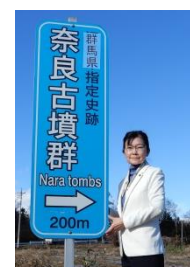
遊具やトイレ整備が進む市内公園

平成27年市議当選直後から子育て世代・高齢者の健康増進で市内公園施設整備を望む声を市政へ伝え遊具の更新やトイレ改修が進みました。更なる整備推進に努めます。

## 池田地区奈良古墳群 整備推進



令和4年10月24日(月)  
「奈良古墳群歴史旅学旅」参加



令和2年2月群馬県指定史跡に指定された奈良古墳群は横穴式石室を用いた学術的価値が高い群集墳であり、保全・整備推進に取り組めます。

# 市民皆様の「声」を

つないだ事業が令和4年に実現しました



令和4年7月

農業用水に育まれ生育する田んぼ

土砂に埋もれた農業用水のヒューム管は、開渠(ふたをしない水路)の施工工事が行われ、勢いよく農業用水が流れる水路へと改修されました。



令和4年10月

実りの秋を迎え稲刈りが進む稲田

利南地区「下久屋町農業用水」は長年の使用により経年劣化し、農業用水が流れるヒューム管交換工事が急務でした。ご相談を受け群馬県代行業を活用、2年継続事業が令和4年早春に完成し、米づくりに必要な「命の水」が守られ、春の田植えに間に合い実りの秋を迎えることが出来ました。



井土上町内、農業用水路に人が転落する事故が発生、転落防止の安全対策として側溝蓋設置を要望し工事が行われました。令和4年8月



上原町内、交通量が多い通学路・生活道路の横断報道白線が消え、安全対策の相談をいただきました。沼田警察へ要望、道路標示工事が行われました。令和4年8月



今年1月の降雪時、カーブをまがりきれず田んぼに滑り込んだ



沼須町内、中央病院へ向かう坂道は急カーブで危険箇所です。安全対策の相談を受け、沼田市地域安全課へ早急な措置を要望、カーブ両方向に「急カーブ注意喚起」の標識が設置されました。

## 沼田花火大会ボランティア参加

## 迦葉山山道補修整備測量開始池田地区



仮説トイレの掃除  
トイレ使用水補給



令和 4 年 9 月 10 日(土)  
◆コロナウイルス感染症により中止が続いた沼田花火大会が関係者皆様の熱い思いにより 3 年ぶりに第 10 回が開催され1万 1000 発の花火が打ち上げられました。仲間と共にボランティアに参加し会場内仮説トイレの掃除、トイレ使用水補給・ゴミ拾いを行いました。



上り

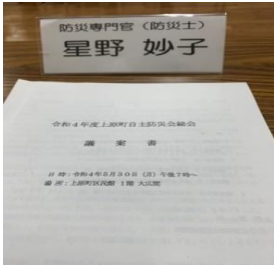
令和 4 年 10 月 3 日(月)  
沼田市都市建設部へ迦葉山山道補修工事の進捗状況を確認。10 月に測量が実施され、令和 5 年春に補修整備工事の開始確認をしました。



下り

◆日本一の天狗面で有名な霊峰弥勒寺への迦葉山参りに利用する上り下りの山道斜面が経年劣化により危険とのご相談を受け、現地を調査し建設課に安全対策を要望、予算を確保し継続して補修整備となります。

## 実践に役だつ防災士を目指して



令和 4 年 5 月 16 日(月)  
上原町自主防災会議  
上原町防災専門官として  
防災活動に参加



令和 4 年 7 月 16 日(土)  
日本防災士会群馬県支部  
災害図上訓練参加。渋川市



令和 4 年 9 月 4 日(日)~5 日(月)  
福島県浪江町震災遺構請戸小学校  
東日本大震災原子力災害伝承館  
視察



令和 4 年 10 月 11 日(火)沼田市  
沼田市社会福祉協議会主催  
日本防災士会群馬県支部協力  
災害ボランティア養成講習会参加

## ピンクリボン活動 女性の元気応援団「もものわ」



令和 4 年 9 月 9 日(月)  
群馬県庁 32 階 官民共創スペース NETSUGEN (ネツゲン)  
「社会課題を」アピールする PR 動画コンテストに応募。日本女性の 9 人に 1 人が罹患する乳がんに対する「もものわ」のピンクリボン活動を発表し、乳がん定期健診の推進と啓発を訴えました。参加者の方々と積極的な意見交換も行いました。

「女性の元気応援団もものわ」は、友人が乳がんで未来ある命をなくしたことを契機に 9 人の仲間で平成 29 年に結成しました。様々なイベントに参加し、乳がんの定期健診・早期発見・早期治療をよびかけ「ピンクリボン啓発活動」を継続しています。



令和 4 年 10 月 8 日(土)~9 日(日)沼田公園  
沼田市産業展示即売会に出展